

夏場の現場を、止めない。

建設現場のための 熱中症対策スムージー (ミネラルスムージー) ご提案

WBGT対策・健康経営・人材定着を、一杯の冷凍スムージーから。

ご提案：食と健康サポート研究所（株式会社アダチファクトリー）

2026年 ご提案資料（本資料における薬事的表現につきましては資料範囲内とさせていただきます） * 社外秘



建設現場が直面する、夏場の重い課題

2025年6月、職場の熱中症対策が義務化されました。

貴社におかれましても全社員会議にて熱中症対策の取組確認を実施されており、対策の更なる強化は安全推進・健康経営の両面で重要なテーマとなっています。



熱中症リスクの増加

猛暑日の増加と長時間屋外作業の重なりで、現場での発症リスクは年々高まっています。



労災・作業停止のリスク

発症一件で安全推進実績に影響。工程遅延・元請責任・損害も無視できません。



従来の水分・塩分だけでは不十分

汗で失うのは水と塩分だけではありません。糖質・ミネラルの同時補給が求められます。



人材定着・採用への影響

「働きやすい現場」の実現は、定年70歳の貴社の人材戦略とも直結する課題です。



安全対策の強化は、もはやコストではなく
企業価値そのものに直結します。

解決策：現場のための「熱中症対策スムージー」



夏場のミネラルスムージー

冷凍スムージー | 無果汁 | 保存料不使用

解凍後にお召し上がりください

保存方法：-18℃以下で保存



水分含有

現場での水分補給を、おいしく無理なく続けられる設計。



ナトリウム含有

汗で失われる塩分 (Na⁺) をしっかり補給。



糖質含有

エネルギー源となる糖質で疲労軽減・集中力維持に寄与。



冷凍→解凍で飲みやすい




夏場の現場で「冷たくておいしい一杯」が習慣化しやすい。

水分 + ミネラル + 栄養補給を、一杯で同時に。

WBGT対策の一環として、企業の暑さ対策・健康管理にお役立ていただけます。

現場での運用イメージ — 1日のタイムライン

WBGT対策と連動して、1日3つのタイミングで「一杯」を組み込みます。

朝礼時	10時休憩	15時休憩
<p>MORNING BRIEFING</p> <p>体調確認・事前対策 </p> <hr/> <ul style="list-style-type: none">■ KY活動と合わせ、体調セルフチェック■ 作業前の事前栄養補給■ その日のWBGT予測の共有	<p>MID-MORNING BREAK</p> <p>水分・栄養補給 </p> <hr/> <ul style="list-style-type: none">■ 解凍したスムージーで水分+ミネラル補給■ 冷たく、口当たりが良いので習慣化しやすい■ 塩飴・水分補給だけでは届かない領域へ	<p>AFTERNOON BREAK</p> <p>疲労回復・集中力維持 </p> <hr/> <ul style="list-style-type: none">■ 気温ピーク時間帯の集中力低下を防ぐ■ 糖質補給でエネルギーを再チャージ■ 終業までの安全作業を後押し



既存のWBGT対策・KY活動と連動するから、現場に負担なく導入できます。

「朝礼時・10時・15時」という現場の自然なリズムに、一杯のスムージーをそっと加えるだけ。

導入効果と、貴社の健康経営との相乗効果



熱中症リスクの低減

01

発症前段階での水分・ミネラル・糖質の同時補給。



労災リスクの軽減

02

無事故継続実績を支える、新たな現場習慣に。



作業効率の向上

03

午後の集中力低下を抑え、作業品質を維持。



離職防止・人材定着

04

「働きやすい現場」が定年70歳までの長期就業を支援。



企業イメージの向上

05

安全・健康経営の取組として対外的にも訴求可能。

HEALTH MANAGEMENT

貴社の取組との親和性

既に取得・推進されている認定・取組と、本提案は親和性が高いと考えます。



健康優良企業（協会けんぽ）

従業員全員の人間ドック制度などと並ぶ、健康施策の一環として。



東京都スポーツ推進企業／Sport in Life

従業員のコンディション維持施策として展開可能。



スポーツエールカンパニー

健康支援メニューの一つとして対外発信できます。



SDGsへの取組

目標3「すべての人に健康と福祉を」への具体的アクションに。

ご提供セミナー：安全配慮義務をテーマとした学びの場

「夏場のミネラルスムージー」のご導入と合わせて、安全配慮義務をテーマとしたセミナーをご提供いたします。

モノ（商品）×コト（学び）の両輪で、建設業界の安全推進と健康経営をご支援します。安全大会・全国安全週間・協力会社向け勉強会など、貴社の年間スケジュールに合わせて柔軟にご提供可能です。



建設業界に特化

現場の実情を踏まえた具体的な事例で、職長・作業員にも伝わる内容に設計します。



安全配慮義務に焦点

2025年6月施行の熱中症対策義務化を含め、経営層が押さえるべき法的責任を明確化。



協力会社展開も可能

元請として協力会社（一次・二次）にもご提供可能。サプライチェーン全体の底上げに。

ご提供形式



出張型セミナー

貴社事務所・現場詰所にて実施。30～90分でアレンジ可能。



安全大会向け講演

年次安全大会や協力会総会など、大人数イベントに対応。



現場朝礼ミニ研修

朝礼時間内（10～15分）で実施できる短時間ミニ講話。

セミナーラインナップ：9テーマからお選びいただけます

貴社の年間安全活動スケジュール・課題に合わせて、最適なテーマをご提案いたします。複数テーマの組み合わせも可能です。

 <p>安全配慮義務</p> <p>経営層向け</p> <p>経営層・現場責任者が押さえるべき法的責任と判例から学ぶ実務対応。</p>	 <p>熱中症リスク低減</p> <p>現場向け</p> <p>WBGT・暑さ指数の理解、現場での予防策、栄養補給の実践ノウハウ。</p>	 <p>労災予防</p> <p>全社向け</p> <p>ヒヤリハット事例から学ぶ、夏場特有の労災リスクとその回避手法。</p>
 <p>現場の集中力維持</p> <p>職長向け</p> <p>午後の事故率増加データを踏まえた、集中力低下メカニズムと対策。</p>	 <p>安全大会</p> <p>大会向け</p> <p>年次安全大会向け基調講演。安全文化醸成と現場意識向上をテーマに。</p>	 <p>健康経営</p> <p>経営層向け</p> <p>認定取得・更新のポイント、従業員エンゲージメントとの相乗効果。</p>
 <p>協力会社向け</p> <p>協力会社向け</p> <p>元請・下請一体での安全推進。サプライチェーン全体での意識統一。</p>	 <p>全国安全週間</p> <p>7月向け</p> <p>7月の全国安全週間に合わせた特別講話。今年のスローガンに連動。</p>	 <p>夏場対策／現場作業員支援</p> <p>夏季向け</p> <p>現場作業員の声を集めた、実践的な夏場対策と支援の在り方。</p>

 **スムージー導入+セミナー実施で、安全配慮義務の「形」と「中身」を同時にご提供します。**

まずは「1現場・期間限定」での試験導入をご提案

いきなりの全社展開ではなく、まず1現場で効果と現場適合性を確認いただくスモールスタートを推奨します。

STEP 01



対象選定

1現場・期間限定で試験的に導入。

STEP 02



効果検証

現場適合性と運用フィット感を確認。

STEP 03



評価

従業員アンケートと体調変化を確認。

STEP 04



全社展開へ

結果を踏まえ、本格導入をご検討。

「夏場の現場を、止めない。」

貴社の安全文化と健康経営を、もう一步前へ。

まずは1現場での試験導入から、ご検討をお願い申し上げます。

詳細・お見積りはお気軽にお問い合わせください。

CONTACT

お問い合わせ

食と健康サポート研究所

(株式会社アダチファクトリー)

本提案に関する詳細・お見積りはお気軽にお問い合わせください。